

※実績報告例

総政第52号様式（第14条）

地域づくり総合交付金事業実績報告書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

申請者 住所 (〒000-0000)
〇×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会
氏名 実行委員長 胆振 一郎



事業名 胆振シンポジウム開催事業

平成□□年○○月△△日付け胆地政第×××号指令で地域づくり総合交付金の交付の決定を受けた上記の事業は、平成□□年××月△△日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

1 事業の内容

地方分権が進む中、自らが住む地域について、住みやすいまちづくりに向けて地域の抱える課題を検証するとともに、先進地域の事例紹介やパネルディスカッションを通じて課題の解決方策を検討し、行政主導ではなく住民主体のまちづくりを推進するため、有識者を招いて、まちづくりに関する講演会及びパネルディスカッションを開催した。

【胆振シンポジウム】

日時：平成□□年○○月△△日（日）14:00～17:00

場所：○○ホール 対象者：地域住民（83人参加）

内容：1 基調講演1 ○○大学 △△教授 「△△市のまちづくり」
基調講演2 NPO法人 □□代表 「□□地域の先進的な取組事例の紹介」

2 パネルディスカッション

テーマ：住みやすいまちづくりについて

コーディネーター：○○ ○○氏

パネラー：○本○彦氏、△村△美氏、◇田◇子氏

- ・シンポジウムの成果を取りまとめたパンフレットを、3,000部製作し、関係機関等々に配布した。

2 事業実施成果

当該フォーラムを開催したことにより、住民の手によるまちづくりについての認識が高まるとともに、行政、企業、住民の連携が深まり、様々な地域の課題解決に向けた取り組みの契機となった。

3 □座振替払の振込先銀行等の名称、支店名及び□座番号

振込先銀行等の名称	支店名	□座番号
凸凹銀行	□□駅前支店	<div>普通 当座</div> ○○○○○

注 1 「 年 月 日付け（記号）第 号指令」については、当初の交付決定の年月日、番号を記載すること。
2 「1 事業の内容」及び「2 事業実施成果」については、詳細かつ具体的に記載すること。
3 「□座振替払の振込先銀行等の名称、支店名及び□座番号」欄については、□座振替払を希望する場合に記載すること。
4 事業の期間が2年度以上にわたる場合で、道の会計年度が終了したときに使用する場合は、この様式中「完了」とあるのを「執行」と訂正して使用すること。

地 域 づ く り 総 合 交 付 金 精 算 書

区 分	計 画			実 施			交 付 率	交付金の交付の決定		交付金 精算額	交付金 等額収 済額	交付金 精算額 に対する 未済額 (J-K) L	交付事業に係る 経費の債務確定額				不 用 額 (I-J) P	備 考
	交付事 業等に 要する 経 費 A	交付対象 経費 B	交 付 基本額 C	交付事業 に要した 経費 D	交付対 象経費 E	交 付 基本額 F		年 月 日 番 号 H	金 額 I				支 払 額 M	支 未 済 額 N	計 O			
胆振シンポジウム開催事業 計画の欄 には交付 申請時 (当初計 画時)の 金額を記 入する こと。	円 1,500,000	円 1,100,000	円 1,100,000	円 1,486,700	円 1,114,200	円 1,114,200 以内	1/2	平成○年 △月□日 胆地政第 ＊＊号指令	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	円 1,261,700	円 225,000	円 1,486,700	円 0	「含消費 税及び 地方消費 税の額」 (消費税 等仕入控 除税額) 82,533 円	
	a. 非事業者、免税事業者等または、仕入税額控除の対象があるが申請時に控除額が明らかでない場合																	
	b. 仕入税額控除の対象がある場合																	
	円 1,500,000	円 1,018,519	円 1,018,519	円 1,486,700	円 1,031,667	円 1,031,667	1/2 以内	平成○年 △月□日 胆地政第 ＊＊号指令	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	円 1,261,700	円 225,000	円 1,486,700	円 0		
合 計	1,500,000	a. 1,100,000 b. 1,018,519	a. 1,100,000 b. 1,018,519	1,486,700	a. 1,114,200 b. 1,031,667	a. 1,114,200 b. 1,031,667			400,000	400,000	0	400,000	1,261,700	225,000	1,486,700	0		

注 1 「区分」欄には、事業の名称（必要があるときは、細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項）を記載すること。

2 「計画」欄には、申請の際の額（変更の承認（達による変更を含む。）があったときは、変更後の額）を記載すること。

3 「交付金の交付の決定」欄中「年月日番号」欄には当初の交付決定の年月日、番号を記載し、「金額」欄には交付決定額（変更（達による変更を含む。）があったときは、変更後の額）を記載すること。

4 「交付金精算額」欄には、実施に係る交付基本額(F)に交付率(G)を乗じて得た額を記載すること。ただし、交付金の算出が他の方法によっている場合は、その方法により算出した額を記載し、かつ、「備考」欄にその算出方法を明記すること。

5 「交付事業に係る経費の債務確定額」欄中「支払済額」欄には、間接補助事業等の場合にあっては交付事業者が間接補助事業者等に交付する補助金等の支払済額を記載すること。

事業精算書

事業名 平成〇〇年度地域づくり総合交付金（胆振シンポジウム開催事業）

収入の部

科 目	予 算 額		精算額	内 訳		備 考
	当 初	更正後の額		収入済額	収入未済額	
道交付金	円 400,000	円 400,000	円 400,000	円 0	円 400,000	北海道
市補助金	400,000	400,000	400,000	400,000	0	〇〇市
〇〇協賛金	100,000	80,000	80,000	80,000	0	別添内訳書のとおり
〇〇助成金	50,000	50,000	50,000	50,000	0	〇〇財団
入場料	50,000	41,500	41,500	41,500		@500円×83名
自己資金	500,000	515,200	515,200	515,200	0	
合 計	1,500,000	1,486,700	1,486,700	1,086,700	400,000	

支出の部

科 目	予 算 額		精算額	内 訳		不 用 額	備考
	当 初	更正後の額		支出済額	支出未済額		
会場借上料	円 250,000	円 250,000	円 250,000	円 100,000	円 150,000	円 0	支出未済額
警備委託料	150,000	152,000	152,000	152,000	0	0	に係る債権
謝金	250,000	240,000	240,000	240,000	0	0	者住所氏名
旅費	50,000	53,200	53,200	53,200	0	0	は別添胆振
飲食費	50,000	47,500	47,500	47,500	0	0	様式6のと
パンフレット印刷費	300,000	300,000	300,000	300,000	0	0	あり
通信費	0	41,000	41,000	41,000	0	0	
事務消耗品費	150,000	103,000	103,000	28,000	75,000	0	
事務職員賃金	300,000	300,000	300,000	300,000			
合 計	1,500,000	1,486,700	1,486,700	1,261,700	225,000	0	

上記のとおり精算したことを証明します。
平成〇〇年〇〇月△△日

胆振シンポジウム開催事業実行委員会
実行委員長 胆振 一郎



- 注 1 この様式には、当該補助事業等に要した経費のみを記載すること。
- 2 「科目」欄の区分は標準を示したものであり、補助金等の交付を受けた者における通常の予算及び決算の区分がこれと異なるときは、それぞれ補助事業者等の区分に従い記載して差し支えないこと。
- 3 「予算額」欄中「更正後の額」欄には、補助事業者等の議決機関等における最終の更正後の額（予算の流用による更正後の額を含む。）を記載すること。
- 4 「収入未済額」及び「支出未済額」欄には、債権又は債務が確定している額を記載し、かつ、債務者又は債権者の住所氏名を「備考」欄に記載すること。
- 5 補助事業者等が市町村である場合は、「収入の部」には当該補助事業等に係る特定財源のみを記載し、備考欄に予算の区分（一般会計又は特別会計）を記載すること。
- 6 「不用額」欄には、「更正後の額」（更正していない場合は、「当初」）欄に記載した額から「精算額」欄に記載した額を控除した額を記載すること。
- 7 市町村以外の者がこの様式を使用する場合は、この様式中「〇〇市（町村）長（氏名）〇印」を訂正して使用すること。